

科目名				授業の種類	授業担当者
保育内容指導法・音楽表現				演習	倉科深陽
学年	単位	時間数	授業回数	履修時期	選択・必修
1年	1	30	15	後期	幼免：選択必修 保育士：選択
〔授業の目的・ねらい〕					
乳幼児期に育みたい資質・能力を理解し、幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領に示されたねらい及び内容について表現と関連させて理解を深める。乳幼児の発達と音楽表現の関りを考え、保育者の援助の方法を学ぶ。					
〔授業全体の内容と概要〕					
乳幼児の発達とその表現の中で音楽が果たす役割について学び、保育者の援助、指導法について理解する。乳幼児の音楽表現を援助するために必要な知識や技術を学ぶ。					
〔受講上の注意事項〕					
<ul style="list-style-type: none"> ・次回までの課題を消化し、授業に臨むこと。 ・提出物は期限内に必ず提出すること。 					
〔使用テキスト〕			〔評価基準〕		
・実践しながら学ぶ子どもの音楽表現(保育出版社)・幼児のための音楽教育(教育芸術社)・幼児の歌110曲集(エー・ティー・エス)・その他楽譜、プリント等			試験 40%、模擬指導の研究 40%、授業の課題(レポート、提出物等) 20%		
〔授業の日程と各回のテーマ・授業内容〕					
回	項目	授業内容			
1	開講にあたって	ガイダンス			
2	表現とは	乳幼児における「表現」と音楽表現について考える。			
3	乳幼児期の発達と音楽表現①	乳幼児期の発達と表現の特性について			
4	乳幼児期の発達と音楽表現②	聴く力の発達と歌唱表現の始まり			
5	乳幼児期の音楽的表現と援助	保育者の音楽的援助の方法			
6	歌うことを中心とした表現活動①	歌唱研究・指導法研究(四季の童謡)			
7	歌うことを中心とした表現活動②	歌唱研究・指導法研究(歌唱教材選択について)			
8	グループ別模擬指導①導入	模擬歌唱指導・わらべうた遊びの研究について			
9	グループ別模擬指導②研究	各自研究決定と指導案作り			
10	グループ別模擬指導③発表	各自が保育者となり、模擬指導の実施(歌唱指導) 後研究会、講評			
11	音楽遊びの指導法	模擬指導を振り返り、活動の改善について考える。			
12	楽器遊びを中心とした表現活動①	楽器遊びを通しての指導について			
13	楽器遊びを中心とした表現活動②	合奏 演奏と指導法			
14	楽器遊びを中心とした表現活動③	合奏まとめ			
15	定期試験				

実務教員としての経歴	
実務経験と授業の関連	